

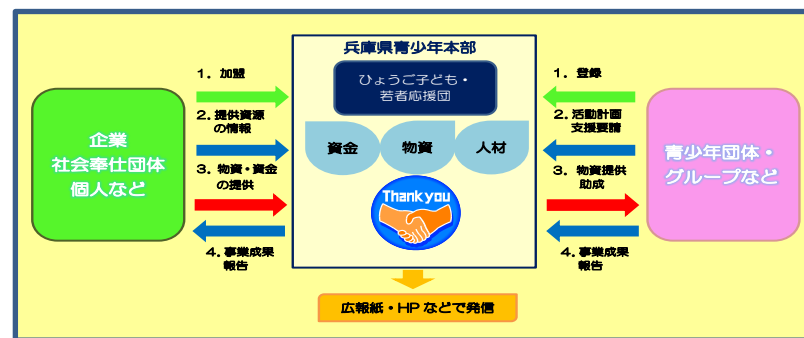
青少年の育成に企
業・団体・個人として
取り組みたい

これまでに取り組んでき
た社会貢献活動をさらに
充実したい

青少年問題に興味はあるが、
支援の方法がわからない

「ひょうご子ども・若者応援団」は企業や事業者・団体等から提供される資金・物資等様々な資源を、それらを必要とする青少年育成に取り組む団体・グループ等へ橋渡しを行っています。

☆青少年育成支援システム「ひょうご子ども・若者応援団」のしくみ☆



【ご協力（加盟）企業・団体・個人からの提供資源の一例】

- 飲食物・学用品・サンプル・記念品・イベント配布物等の活動物資
- 展示会・イベント・行事等の各種施設
- 講師・ボランティア・スタッフ等の人材
- 農場・工場見学・体験活動機会・職業体験機会
- 助成金等の資金など

ご寄附のお願い

みなさまから寄せられたご寄附を原資として様々な青少年育成事業に助成しています。企業の社会貢献活動の一環として、ご寄附をお願いします。

★寄附金にかかる税の優遇措置

寄附金は、特定公益増進法人に対する寄附金として税制面の優遇措置（法人の場合は損金算入）が受けられます。

★県入札参加資格における加点対象制度について

「ひょうご子ども・若者応援団」に対し、年度中（3月末日まで）に10万円以上の寄附等を行った場合には、兵庫県が行う建設工事等の入札参加の資格申請において、加点の対象になります。

〈ひょうご子ども・若者応援団への募金の内容〉

- 個人 ー□ 10,000 円
- 団体・企業等 ー□ 50,000 円

公益財団法人 兵庫県青少年本部「ひょうご子ども・若者応援団」事務局

〒650-0011

神戸市中央区下山手通4丁目16-3

兵庫県民会館8階

TEL：078-891-7410

FAX：078-891-7418

e-mail：ouendan2008@seishonen.or.jp

ホームページ：<http://www.seishonen.or.jp>

阪神南青少年本部 06-6481-4634
阪神北青少年本部 0797-83-3138
東播磨青少年本部 079-421-9291
北播磨青少年本部 0795-42-9353
中播磨青少年本部 079-281-9198
西播磨青少年本部 0791-58-2129
但馬青少年本部 0796-26-3648
丹波青少年本部 0795-72-5168
淡路青少年本部 0799-26-2048

発行：兵庫県青少年本部

ひょうごの子どもたちは元気いっぱい！！



「ひょうご子ども・若者応援団」は企業・団体・県民の皆さまからいただいた多様な資源（寄附金・物資等）を活用し、県下各地で子どもや若者の健全育成に取り組む青少年団体を応援しています。

平成25年度「ひょうご子ども・若者応援団」事業の取り組み

〈企業・団体及び青少年育成活動団体の募集・登録〉

- ◆資源提供企業等（加盟企業）数 243社・団体
- ◆青少年育成活動団体（登録団体）数 367団体

〈青少年育成活動団体等への支援〉

- ◆物資等マッチング件数 209件
（物資提供、人材派遣、工場見学受入れ）※平成21年度からの累計1,694件
- ◆助成事業
 - 平成25年度一般助成 39件
 - 平成25年度東日本大震災復興支援特別助成 4件
 - 平成25年度青少年育成協働事業助成 12件

※いずれも平成25年9月30日現在の件数です



応援団ロゴマーク

平成25年度東日本大震災復興支援特別助成事業受付中です！

★対象事業 兵庫県内で行われる被災青少年に対する支援のための事業
（被災地で行われる支援事業の事前準備及び研修を含む。）

★募集期限 平成26年2月28日（金）まで

◇詳細は兵庫県青少年本部ホームページ→「団体・グループの支援 ひょうご子ども・若者応援団」
→「応援団の助成事業」をご参照ください。



Pick up Project 東日本大震災復興支援特別助成事業

事業名：「こころをげんきに！明石 de キャンプ2013」

申請団体：こころをげんきに！明石 de キャンプ実行委員会

事業内容：◇福島第一原子力発電所の事故により被災した地域の子どもたちに、海や森など自然の中でめいっぱい遊んでもらいたい！という思いから、3泊4日の日程で保養キャンプを実施しました。



手づくり感のある
キャンプです！

【2013キャンプ実施について代表の川上さんにインタビューしました】



◆どのようなきっかけで始められましたか？

私は幼稚園の園長をしています。震災100日後に被災地でのボランティア活動を行ったり、また、園児が考えた「こころをげんきに！」のメッセージ入りパンダを被災地の幼稚園に届けたりしているうちに、「自分たちでできることをやろう！」と、身近な協力者に加えて、被災地の方々にも協力していただいて活動をスタートしました。

◆今回は2回目の開催ですが、新たに工夫された点等を聞かせてください！

昨年は1つの施設に宿泊する修学旅行型でしたが、夜間のボランティアさんの負担がとても大きかったので、今年は協力者を募り各家庭でホームステイをさせていただきました。また、つながりを大切にしたいという思いから、前回の参加者を中心に参加の呼びかけを始め、移動時間の短縮のため新幹線から飛行機に変更、前回の人気プログラムは継続、キャンプ中は、被災地の保護者に安心していただくため、子ども達の様子を毎日ブログに書き込み、発信しました。



あかし焼き体験

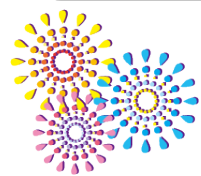
◆このキャンプを通じての感想は？

子どもたちからの「裸足で遊んでもいいの？」との何気ない質問に、原発事故の影響で自由気ままに遊べない日常に暮らす子どもたちの現実を垣間見たような気がしたという話を聞き、とても印象に残っています。このキャンプを通じて子どもたちはたくましく、元気いっぱい遊び、ホームステイ先を始め、地元の子ども達とも交流を深めることができました。キャンプ中には今回も被災地の保護者の方々からブログにたくさんの書き込みをいただき、また、今年の4月、関西で大きめの地震が起きた時も、昨年のキャンプ参加者の保護者の方々から被害を心配してくださるメール等をいただいたことなどから、1つのキャンプをきっかけに生まれた絆の大切さを痛感しました。



淡路島「冒険の森」

「遠くの親戚の家に来るような感覚」で明石に遊びに来てください。



子どもたちは遊びの天才！
1分1秒も無駄にはしない！！



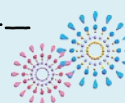
アジュール舞子で海水浴

平成25年8月8日（木）～11日（日）実施

◆来年も開催しますか？

ボランティアスタッフがそろえば、継続して是非やりたいと思います。被災地の保護者やボランティアスタッフの方々と、対等な立場で、お互いの協力と配慮しあうことが、これからの事業継続に向けて有効だと思います。今後も大きな事業でなくとも、人とのつながりを大切にする温かいキャンプを続けたいと思っています。

☆サンテレビ局の県民情報番組「ひょうご“ワイワイ”」の「忘れない～伝える・備える～」というコーナーでキャンプの様子が放映されました。☆「ひょうご“ワイワイ”」HP <http://www.sun-tv.co.jp/yy/>



青少年育成 協働事業 事業報告

青少年育成協働事業とは…

各県民局単位の全域を対象に、複数の青少年団体が協働して実施する事業です。今回は丹波青少年本部「青少年育成協働事業・丹波実行委員会」が主催の「たんば子ども塾」をご紹介します。

◇事業内容・成果◇

今年の夏休みに、クラブ活動やボランティア活動などで活躍している丹波地域の県立高等学校の生徒が講師となって、地域の小学生を対象に各学校の特色を活かした講座を開催しました。さまざまな体験活動の指導を通して、異年齢交流と地域再発見の場となりました。また、子どもたちの豊かな感性と自立心を育むことができました。

工作体験。先生（高校生）も生徒（小学生）も真剣です。先生はさすが！出来上がりが楽しみです！！



大人から子どもまで、誰でも楽しめるニュースポーツ、キンボールに挑戦！！チームが協力し合ってプレイします。

料理教室。包丁さばきもお手のものでしょ！？今日習ったメニューをお家でも作ってみよう。



平成25年度 上期 事業報告

「ひょうご子ども・若者応援団」助成事業とは…

地域の青少年団体やグループが行う青少年育成活動を支援する事業です。今回は「特定非営利活動法人サイエンス夢協会」が主催の「親子でD0！」をご紹介します。

◇事業内容・成果◇

親子農業自然体験～いのちのかがやき 自然のサイクルを感じよう～
自然界の不思議に触れて感動すること、自然のサイクルを体感し、自然とともに生かされている実感を味わうこと、営々とした営みの中でつながれてきた「命」・・・その尊厳への気づきが子どもたちの自己肯定感、生きるエネルギーを生み出します。



ひとつひとつの「いのち」がかがやいている。みんな大切な命。



命の音を
聞こう

平成25年度下期「ひょうご子ども・若者応援団」助成事業が決定しました

平成25年10月から26年3月に行われる19件の助成事業が決定しました。うち6団体が、本年度の重点テーマを取り入れた事業を計画するなど、様々な工夫と取り組みが行われています。

〈重点テーマ〉①課題を持つ青少年の自立支援 ②青少年のふるさと意識の醸成

ホームページをご覧ください！

各助成事業・マッチング事業報告書、助成金情報など最新のトピックスを随時ご紹介しています。

公益財団法人兵庫県青少年本部ホームページ <http://www.seishonen.or.jp>

